

取付説明書[フィルムアンテナ用]

SSDポータブルカーナビゲーション
地上デジタルテレビ用フィルムアンテナ



内容物の確認

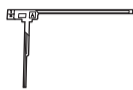
取付説明書[フィルムアンテナ用]



(1部)

地上デジタルテレビ用フィルムアンテナおよび取付部品一式

エレメントA



(1枚)

エレメントB



(1枚)

クランパー



(6個)

エレメントケーブル(A)



4.9m (1本)

エレメントケーブル(B)



4.9m (1本)

クリーナー



(1枚)

※本書に記載の寸法はおおよその数値です。
※本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
※その他の取り付けにつきましては「別紙 取付説明書」をご覧ください。

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(A-2)も必ずお読みください。

作業が困難な場合は、本機または車をお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

SSDとはSolid State Device(ソリッドステートデバイス)の略で、地図データの記録媒体として(大容量)フラッシュメモリーを使用したものです。

パナソニック株式会社
オートモティブシステムズ社
〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2011
Printed in Japan

2RR6P12A85700 S0611-0

フィルムアンテナを貼り付ける前に

- 貼り付け・配線をするためには、フロントガラス周りの内装を一時的に取り外す場合がありますので、ご了承ください。
- 車種によって、取り付けられない場合があります。販売店にご相談ください。
 - 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に確認してください。
 - ピラーにフロントエアバッグを搭載している車には、取り付けできません。お買い上げの販売店もしくはカーディーラーへご相談ください。
- 必ずフロントガラスの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
 - 車検適合させるために、「地上デジタルテレビ用フィルムアンテナについて」の「貼付許容範囲について」および本書の取付方法をよくお読みの上、正しく取り付けてください。貼付許容範囲をはみ出して貼り付けた場合、車検不適合と判断され不合格になります。
 - 本商品はフロントガラス専用です。それ以外の場所(リアガラスなど)に貼り付けると、受信感度が低下します。
- アンテナの表面保護用ビニールをはがした後、アンテナ貼付面には手をふれないでください。指紋やゴミが付着し粘着力が弱くなります。

必ずケーブルおよびエレメントを仮止めし、ケーブルの引き回し等を十分に検討してから貼り付けてください。一度貼り付けると、貼り直しできません。

■ 取り扱い上の注意点

- アンテナを折り曲げたり、キズを付けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- はくり紙やフィルムをはがしたあとは、貼り付け面に手をふれないでください。エレメントの透明シート、クランパーのはくり紙をはがしたあとは手をふれないでください。また、長時間の放置はしないでください。
- エレメントのフィルムや給電端子のはくり紙をはがしたあとは、給電部などに手をふれないでください。
- 貼り付けた後、ガラスを拭くなどするときは、エレメントに気を付けて作業してください。また、シールやステッカーはがし剤を使用しないでください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



分解・修理、および改造をしない

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。

分解禁止

火災や感電、事故の原因になります。



雷が鳴りだしたら、アンテナ線等に触らない

落雷による感電のおそれがあります。

接触禁止



運転や視界を妨げる場所には、絶対に取り付けない

前方・後方の視界を妨げる場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

クランパーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。



指定に従って配線・取り付けをする

説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

フィルムアンテナは、取付許容範囲内に貼り付ける

保安基準に適合するように、指定に従って貼り付けてください。視界不良による交通事故の原因になります。



注意



コードを破損しない

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

車載用以外には使用しない

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。



配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

配線・取り付け/取り外しには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける

取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態を点検してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。